

1 月定例教育委員会会議録

開催年月日	令和4年1月27日(木)
開催日時	午後3時00分
開催場所	別館3階 大会議室
出席委員	教育長 三笥 眞治郎 職務代理者 木下 靖郎 委員 永山 眞江 委員 古田 嘉寿美 委員 佐々木 美徳 委員 荒川 富士子
出席参与	教育次長 河野 徹 教育総務課長 塚原 美保 学校教育課長 西胤 英明 社会教育課長 園田恭一郎 文化財保護課長 吉田 博嗣 博物館長 行時 志郎 咸宜園教育研究センター長 華藤 善紹 淡窓図書館長 穴井 健生 兼 世界遺産推進室長 スポーツ振興課長 本川 明 人権・部落差別解消教育課長 梶原 英 学校給食課長 羽田 康浩
書記	教育総務課 総務企画係 主幹(総括) 渡辺 寛幸
附議議案	議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての 点検及び評価報告書について 議案第2号 日田市人権教育基本方針の一部改訂について 協議事項 日田市教育行政実施方針(案)について 報告第1号 令和3年12月期寄附採納について 報告第2号 令和3年度日田市児童生徒の体力・運動能力等調査 結果と分析について 報告第3号 新型コロナウイルスワクチン接種会場について

<p>教 育 長</p>	<p>皆さん、こんにちは。</p> <p>ただいまから、1月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>前回議事録の確認でございますが、12月定例教育委員会の議事録について変更はございませんでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>御了解いただけましたら、会議終了後に署名をお願いいたします。</p> <p>教育長の一般報告につきましては、御手元に配付しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは早速、議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第1号について説明をお願いします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第1号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書についてでございます。</p> <p>本案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づきまして、報告書を作成し、公表するものでございます。</p> <p>この報告書につきましては、昨年8月に、3名の外部評価員の先生方をお迎えして説明会を開催し、その際の御指摘、御意見等を踏まえまして、特に新型コロナウイルス感染症の影響が顕著な取組の評価について、見直しを行い、11月の定例教育委員会で御議決をいただきました修正後の内部評価につきましては、外部評価員の先生方へ意見書の作成の依頼を行ったところでございます。</p> <p>先生方からいただきました意見書を加えました報告書の最終案が、配付しております別冊1-1のとおり完成いたしましたので、今回、御承認をお願いするものでございます。</p> <p>この別冊1-1の119ページから127ページまでが、外部評価員の先生ごとの意見書でございますが、主な御意見につきましては、別冊1-2の資料で御説明をさせていただきます。</p> <p>まず、資料の1枚目でございますが、評価事項、いわゆるプラスの評価をいただいた事項についてでございます。</p> <p>まず①の項目につきましては、毎回、定例教育委員会前に勉強会を開催し、会議の活性化に努めていること、連合育友会との意見交換会の実施により、保護者と教育課題の共有に努めていること、それから会議開催の制約が課される中でも例年以上に会議を開催し、喫緊の課題を検討しているという点につきまして、評価をいただいております。</p> <p>次に②の項目につきましては、「子供の力と意欲を伸ばす学校</p>

教育の充実」、「小中連携・小中一貫教育の推進」、「安全で安心な学校づくりの推進」の取組におきまして、コロナ禍においても教職員の熱意と日常の努力により、従来どおりの事業を推進し、高い評価が示されていることについて評価をいただいております。

次に③の項目では、施設の休館や利用人数の制限など、新型コロナウイルス感染症の影響が顕著に現れている中において、公民館の講座への参加者を40%の減少にとどめたこと、図書館の貸出人員、貸出冊数を20%から30%の減少にとどめたこと、2枚目に移りまして、スポーツのイベントにおきまして、感染対策を万全にして開催し、観光課と連携して宿泊パックを創設して宿泊者の獲得に努めるなど、創意工夫により事業を実施したことに対して評価をいただいております。

次に④の項目につきましては、同じく新型コロナウイルス感染症の影響が顕著な中においても、施設・設備の保全に注力し、市民の協力による写真展の開催や、高校生が参加しての美術展の開催などについて評価をいただいております。

⑤の全体を通しましては、例年に比べて評価が低くなっているものの、一つ一つの事業について、今後につながる取組や課題が提示されていることなどの評価をいただいたところでございます。

一方で指摘事項としましては、その下の①の項目では、総合教育会議の複数回の開催が望まれること、②の項目では、小中一貫教育における日田市の独自性の提示、資料の3枚目に移りまして、③の項目では、市民の「変容」を重視した社会教育活動の展開が重要であること、個別評価と総合評価の整合性を図ること、また、④、⑤の項目では、評価の視点に関しまして、形式的な「量」的評価から、内実を伴う「質」的な評価や、多角的観点からの評価視点の見直しについてなどの御意見をいただいたところでございます。

今回いただきました御意見につきましては、来年度からの新たな教育行政実施方針へ反映させるとともに、来年度実施いたします令和3年度対象の点検評価においても参考とさせていただきたいと考えております。

本日の最終案を御承認いただきましたら、3月市議会定例会の教育福祉委員会に報告させていただきまして後、市のホームページで公開する予定としております。

説明は以上でございます。

<p>教 育 長</p>	<p>議案第1号についての説明でございましたけれども、これについて何か御質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>これについては最終版ということで、御質疑等もないようでございますので、議案第1号につきましては、原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは議案第1号につきましては、原案のとおり可決されました。</p> <p>続きまして、議案第2号について説明をお願いします。</p>
<p>人権・部落差別 解消教育課長</p>	<p>議案第2号についてでございます。議案集の2ページをお願いいたします。</p> <p>議案第2号 日田市人権教育基本方針の一部改訂についてでございます。</p> <p>本案は、下段に書いておりますように、部落差別の解消の推進に関する法律等の執行や、国の人権施策の動向を踏まえ、内容の見直しを行うものでございます。</p> <p>御手元の資料のうち、別冊2-1と2-2の御準備をお願いいたします。</p> <p>別冊2-1につきましては、日田市人権教育基本方針（案）でございますが、改訂内容等の説明については、もう一つの別冊2-2、日田市人権教育基本方針（案）【新旧対照表】で説明を行いたいと思います。</p> <p>別冊2-2、資料の1ページをお願いいたします。</p> <p>1、改訂の主な内容についてでございますが、個別的人権課題の現状と基本的考え方において、平成28年の差別解消三法の制定をはじめ、近年の人権に関する法制定の状況から表記の変更や追記を行うことといたしました。</p> <p>また、性の多様性についての理解を図ることが求められていることから、性的指向、性自認に関する人権問題を個別的人権課題の一つとして位置付けることとしたものでございます。</p> <p>以下、表にございますように、左側が改訂後のもの、右側が改訂前の表記となっております。</p> <p>改訂前の下線部分を、左側の改訂後の下線部分に変更するものでございます。</p> <p>この中で、大きな改訂点としましては、1ページ目の表の中ほどにありますように、法の制定状況をそこに記載いたしました。</p> <p>続きまして、2ページ、3ページにおいては、2ページの一番上段になります。</p> <p>法の制定により、右側の「同和問題」という表記につきまして</p>

<p>社会教育課長</p>	<p>は、「部落差別問題」と変更しております。</p> <p>以下、情勢によって文言等若干の修正を行っております。</p> <p>もう1点、大きな点としまして、5ページをお願いいたします。</p> <p>先ほどの理由のところでも申し上げましたように、性的指向、性自認に関する人権問題の件をここに追記いたしました。ここが新しく入ったところでございます。</p> <p>以下、改正点につきましては、下線部分で示しております。私からは以上でございます。</p> <p>続きまして、社会教育課でございます。</p> <p>同じ新旧対照表の6ページからでございます。</p> <p>社会教育における人権教育の推進についてございまして、変更点につきましては、法の制定後は「同和問題」という言葉を法の趣旨に則って「部落差別問題」と言い換えたもの、あるいは、同様の趣旨で、組織名が変更されたことに伴う変更を行っております。</p> <p>また、7ページの(4)でございますが、今回、見直しを行うに当たりまして、他の(1)から(3)と比べて方針というにはちょっと具体的過ぎてございまして、実際に行う取組については、従前の内容を踏襲してまいりますけれども、ごく一般的な言い方に変えたものでございます。以上でございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ただいま説明のありました議案第2号について、何か御質疑等ございませんでしょうか。</p>
<p>木下教育長職務 代 理 者</p>	<p>一点お尋ねいたします。</p> <p>今回の基本方針の改訂につきましては、先ほど御説明がありましたように、平成28年の法律の制定に伴い、それを根拠に修正を行ったとお聞きいたしました。</p> <p>平成28年の制定ですので、それから5年近く経っておりますので、少し見直しをする時期が遅いのではないかという気がしておりますが、それにつきまして何か事情等があったのでしょうか。</p>
<p>人権・部落差別 解消教育課長</p>	<p>今の御質問についてですが、確かに5年経過、6年目を迎えておりますが、本方針の上位施策であります「日田市人権施策基本計画」は、平成30年、それから令和2年に表現の修正等の改訂が行われており、それを踏まえての今回の改訂ということでござ</p>

<p>教 育 長</p>	<p>います。その計画に沿って、今回、一部の修正を行っております。</p> <p>改訂時期の遅れにつきましては、委員からご指摘があったとおり、そういう状況を踏まえて行ったものですが、確かに早めに改訂すべき案件だったと思っております。</p> <p>平成14年に策定され、24年に1回目の改訂、そして今回の2回目の改訂ということで、その間いろいろな法の制定だったり、日田市の基本計画であったり、条例の改正等があったということでございますけれども、可能ならば、もう少し早ければという御意見だと思います。</p> <p>ほかに何か御質疑等ございませんでしょうか。</p> <p>基本方針でございますので、大きな方針になろうかと思えます。</p> <p>議案第2号 日田市人権教育基本方針の一部改訂については、原案の通り可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、議案第2号は原案のとおり可決されました。</p> <p>それでは、続きまして、協議事項に入ります。</p> <p>日田市教育行政実施方針について説明をお願いいたします。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>それでは、議案集の3ページをお願いいたします。</p> <p>協議事項、日田市教育行政実施方針（案）についてでございます。</p> <p>1、これまでの教育行政実施方針についてでございますが、日田市教育行政実施方針は、教育基本法第17条第2項に基づき、市の教育の振興のための施策に関する基本計画でございますが、教育大綱で示された基本方針を実現するための具体的な取組を示すものとして策定しております。</p> <p>現行の教育行政実施方針につきましては、計画期間が平成29年4月から令和4年3月までの5年間となっております。</p> <p>2、新たな教育行政実施方針でございますが、本年度末で現行の実施方針の計画期間が終了しますことから、法に基づき、国の教育基本計画を参酌し、市の最上位計画である「第6次日田市総合計画」との整合性を図りながら、新たな教育行政実施方針を策定するものでございます。</p> <p>計画の期間でございますが、下の表の、上から2段目にございますように、第6次日田市総合計画が現在、第2期基本計画の途中でございますことから、第2期基本計画の終期に合わせまし</p>

て、令和4年度から令和5年度までの2年間を新しい実施方針の計画期間といたしております。

また、総合計画の第3期基本計画の策定に合わせまして、その次の教育行政実施方針につきましては、4年間の計画として見直しを行いたいと考えております。

4ページをお願いいたします。

3、実施方針の策定方法と今後のスケジュールでございます。

策定に当たりましては、各担当課におきまして、現行の教育行政実施方針の取組を総括するとともに、現状と課題を分析した上で、国・県の動向や教育を取り巻く情勢を踏まえ、取組が完了した項目を整理するとともに、新たに必要な取組を加えるなどの見直しを行っております。

また、わかりやすい表現となるよう努め、項目の移動、統合や文言の整理を行っております。

今後のスケジュールでございますが、現在、並行しまして総合教育会議において、教育大綱の見直しを行っております、これを踏まえまして、本日の定例教育委員会で実施方針案を御協議させていただき、2月の総合教育会議で教育大綱案を決定いただいた後に、パブリックコメントを実施し、市民の御意見を踏まえて必要な修正を行いまして、3月の定例教育委員会で最終案を御議決いただきましたら、公表を行うとともに、6月に市議会定例会教育福祉委員会で報告を行う予定といたしております。

5ページをお願いいたします。

教育行政実施方針の新旧の構成の比較表でございます。

1番左側が現行の実施方針の構成、真ん中が新しい実施方針の構成（案）、1番右側が見直しの理由等でございます。

現行の実施方針からの変更点で、主なものについて御説明をいたします。

まず5ページの真ん中の列、中ほどの網掛け部分である②ICTの効果的な活用による情報活用能力の育成及び個別最適な学びと協働的な学びの実現、こちらにつきましては、ICTを活用した教育の推進に重点的に取り組むため、現行では、上の①の取組の一つとして記載していたものを、今回、②の項目に独立して位置付けしたものでございます。

6ページをお願いいたします。

左側の中ほどの不登校対策の充実・強化の（3）学校復帰に向けた支援という項目名を、右側の③学校復帰を含む将来の社会的自立に向けた支援と修正をしております。

これは、不登校児童生徒の社会的自立の選択肢が、学校復帰だ

けでなく、多様になっていることを踏まえた修正でございます。

真ん中の列の中ほどの少し下、(8)教職員の働き方改革につきましては、総合教育会議においての御意見を踏まえまして、これまでの各分野での取組を集約し、新たに項目として追加、整理をしたものでございます。

その下の左側の列、2.小中連携・小中一貫教育の推進ですが、現行の実施方針では、平成27年までに教育環境整備の一つとして小中一貫校が3施設設置されたことにより、これまで重点的な取組として位置付けを行っておりましたが、見直しの理由の欄に記載のとおり、取組が一定程度進んだことから、5ページにお戻りいただきまして、真ん中列の中ほどの(2)確かな学力の育成の⑤のところを位置付けて整理をしたところでございます。

次に、7ページをお願いいたします。

左側の中段から少し下の(4)コミュニティ・スクールの取組につきましては、令和2年度中にコミュニティ・スクールが全小中学校に設置され、学校教育の充実という観点からの取組へと移行しておりますことから、関連の取組と合わせまして、6ページの真ん中の列の下の2.家庭・地域と協働した学校づくりの推進の中の項目として整理を行っております。

9ページをお願いいたします。

左側の1番上、ローマ数字の社会教育の充実のⅢ-第1 社会教育の推進、その下の1.社会教育の推進、2.市民の学習意欲を支えるための基盤の整備につきましては、小項目を統合いたしまして、真ん中の列の1.市民の豊かな学びを支える公民館機能の充実と学習基盤の整備として、その下の取組の項目も合わせて今回整理を行っております。

11ページをお願いいたします。

Ⅲ-第2 誰もがスポーツに親しめる環境づくりの項目につきましては、現行のスポーツ振興計画が、計画期間満了に伴い次期計画の策定を行っておりますことから、計画の見直し内容に沿った形で整理を行っております。

以上、構成についての主な変更箇所についての説明でございました。

次に、教育行政実施方針の本編につきまして、別冊3の資料で御説明をいたします。

本資料につきましては、現行の実施方針からの変更箇所につきまして、下線を付けてお示しをしております。

その他の主な変更箇所につきましては、まず、4ページをお願いいたします。

<p>教 育 長</p> <p>荒 川 委 員</p>	<p>現在、市の総合計画におきまして、持続可能な開発目標SDGsに対する取組を推進しておりまして、個別計画におきましても目指すべきゴールの一覧を表記することとしておりますことから、本実施方針につきましても同様に、今回、SDGsの説明と合わせまして、5ページに小項目ごとに目指すべきゴールをそれぞれアイコンで表記を行っております。</p> <p>4ページにお戻りいただきまして、その下段には、持続可能な開発のための教育ESDにつきましても説明と、日田市における具体的な取組の内容についての記載を新たに追加しております。</p> <p>11ページをお願いいたします。</p> <p>本編の記載の説明になりますが、こちらでは主な取組ごとに現状と課題に分けて分析を行い、これを踏まえて、その下の基本的な方向性、取組の欄には具体的な取組をそれぞれ記載しております。</p> <p>また、現行では巻末に記載しておりました用語の注釈を該当ページの中に記載するように変更しており、内容がよりわかりやすくなるよう編集を行っております。</p> <p>22ページをお願いいたします。</p> <p>中段の(8)教職員の働き方改革につきまして、この項目が今回新たに追加された部分でございます。</p> <p>23ページにかけて具体的な取組についても記述をさせていただいております。</p> <p>時間の都合上、詳細な説明は省略させていただきますけれども、全体としましては取組の内容に大きな変更はございませんが、現状と課題の分析に基づきまして、必要な修正、追加を行っているものでございます。</p> <p>教育行政実施方針(案)についての説明は、以上でございます。</p> <p>教育行政実施方針、令和4年度と5年度の2年間の方針ということになりますけれども、これについて、構成であったり、内容に新たに追加したところ、それから現状と課題の分析に基づいて記載を変えたところ等々の概要の説明がありました。</p> <p>委員の皆様から何か御質疑や御意見等がございましたら、お願いします。</p> <p>実施方針(案)の別冊3の23ページ、コミュニティ・スクールの推進というところでお尋ねします。</p> <p>全学校に配置しているということですが、この具体的な機能を</p>
-----------------------------	---

<p>学校教育課長</p>	<p>教えてください。</p> <p>例えば、地域の方が先生になって学業がちょっと追いつかない子どもさんのお手伝いをするとか、学業にかかわらず、いろんなことを教える機能なのか、そこを教えてください。</p> <p>これにつきましては、学校運営協議会を各学校に設置し、学校の課題と地域の課題を共有して、その解決に向けて協働的に取組を進めていくというのが、大きな枠でございまして、育友会組織や自治会組織、公民館など、学校教育、社会教育的な要素も含めて協働して取り組むものです。</p> <p>一つの事例としては、防災、例えば津江地区であれば、定期的に地域と協働の防災訓練を行ったり、それから、五馬中学校におきましては数年来、地域における過去の災害について、地区ごとに自治会長さんと子どもと一緒に回って話を伺い、それを冊子にして地域に配るとか、以前であれば、どちらかという学校が地域から何かをしていただくという構図だったのですが、これからは協働して地域の課題を学校から地域に発信する、そういった動きになっています。</p> <p>合わせて、地域の方がゲストティーチャーとして学校に入ってきて、地域の特色的な取組や伝統などを伝えていくということも取り組んでいます。</p> <p>大きく分ければ4つの柱、「咸宜園教育・ふるさと学習」、「キャリア教育」、「学習支援」、「防災学習」の中で、学校が自分の地域に一番ふさわしい課題を選びながら、地域と協働して取り組んでいる状況でございます。</p>
<p>荒川委員</p>	<p>どなたか講師が常駐しているというわけではない、必要なときに応じて、そういう学習をするということなのではないでしょうか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>市教委としては、指導主事はその学校運営協議会に行って、いろんな指導、助言は行いますが、あくまで主体は学校の運営協議会です。例えば、防災についての取組をするということになれば、地域もしくは地域外にこのような講師がいらっしゃるので、招いて学びましょうというようなことは話します。</p> <p>学校教育課が今回はこの講師で、全ての学校で取組をしてくださいということではなく、その運営協議会の実態に応じて、テーマに一番ふさわしい方をお招きするというようなことになります。</p>

荒川委員	<p>わかりました。もう1点よろしいですか。</p> <p>12ページで、これは感想というか、本当にありがたいことだなということでお伝えしたいのですが、英検ESGについて、日田市では英検を中学生になったら無料で受けられるというのが、すごく保護者の方も子どもも喜んでいらっしゃいますので、ぜひ文化を発信するためには語学が必要なので、続けていただきたいと思っております。以上です。</p>
学校教育課長	<p>中学校については英語検定の受験の補助、それから小学校については、小学校4・5・6年生で漢字検定の補助事業を行っております。</p> <p>けれども、令和2年度から新学習指導要領の全面実施で小学校3・4年生が外国語活動、小学校5・6年生が英語科教科の必修化になりましたので、それを機に、令和3年度から英語教科の一つにして、統一性を持って取組を進めるということにしております。</p> <p>委員がおっしゃったように、タブレット端末を活用すれば、これから先は情報発信の時代になりますので、グローバルな視点から英語に興味を持つということは非常に良いことだと思いますので、継続的に取り組んでまいりたいと思っております。</p>
永山委員	<p>来月、パブリックコメントを行うと思いますが、その前に少し文章を見直していただきたいところがございます。どうしても一つの文章に情報がいっぱい、てんこ盛りに入ってしまうと伝えたいことがぼけてしまうような気がして、なるべく、わかりやすく書いたほうが市民の方も見やすいのではないかと思います。</p> <p>例えば、12ページの上から5行あけたところに「課題」とあります。その一つ目の「教科が好き」という文章のところですけど、「学びに向かう力に課題がみられます。」とあります。</p> <p>言っていることは重々わかっているのですが、普通に読めば、「学びに向かう力の部分で」や「力について課題が」という日本語の表記の文面なんですけれど、もう少し文章を見直すと、わかりやすいものになるかなという箇所がいくつかありました。</p> <p>例えば39ページの1番下の②の2つ目。ここもものすごく情報が多過ぎて、2行目の「学習機会の充実や市民相互の生涯学習、まちづくりなどのふるさとを愛する人づくりの推進に努めます。」というところで、点の位置とか、いろんな問題があると思いますけれど、もう少し、「まちづくり」を通じてなのか、何か表現を少し見直すと、読みやすくなる部分が結構ありましたの</p>

教育総務課長	<p>で、各部署で1回見直していただければありがたいなと思います。以上です。</p> <p>もう一度全体を見直して、市民の方が見てよく分かる、分かりやすいというものに更に努めたいと思いますので、再度見直しさせていただきますと思います。</p>
教 育 長	<p>一つの文章の中にたくさん情報が入ると、基本は主語と述語です。それさえはっきり分かればよく分かるということになると思います。長くなると文書が非常にわかりにくくなりますので、見直しをするということでもありますので、よろしく願います。</p>
古 田 委 員	<p>パブリックコメントというのは、大体どれくらい意見が集まるものなのでしょうか。</p> <p>それから、届いたパブリックコメントは、みんなが共有できるものなのでしょうか。それとも各担当課のみが把握するものなのでしょうか。</p>
教育総務課長	<p>前回、5年前に作成するときに行っておりますけれども、5、6件はいただいていたと思います。</p> <p>パブリックコメントに関しては、必ずいただいた意見を参考にしてここをこう変えますとか、これはここにこういうふうに書いていますのでこのままとしますとか、そういった形で必ずお返しするようになっており、公表いたします。</p> <p>当然、市の内部でも共有しますし、公表しますので、今回もいただいた御意見に対しては教育委員会でお示しをして、こういった形でお返しをしますということも御協議をさせていただきたいと思っております。</p>
古 田 委 員	<p>今、SNSのフェイスブックとかインスタとかで、コロナが今日は何人とか、結構コンスタントに情報が来ます。その中でパブリックコメントを何月何日から何月何日までしようとなったらずで終わっているということもあるかもしれないので、私たちはあなたのコメントが欲しいですという発信がもう少しあったらいいなと思いました。</p>
教育総務課長	<p>おっしゃるとおり、ホームページに基本的には載せますので、そこでも目につくような形でお示ししたいと思いますし、身近な</p>

<p>教 育 長</p>	<p>ところで公民館とか、振興センター、周辺部の方でも気軽にインターネットを使わなくても、紙でも御意見をいただけますので、広報にも掲載をさせていただいて周知には努めたいと思います。</p> <p>ほかにございせんか。</p> <p>ただいま頂いた御質問や御意見を受け止めさせていただいて、事務局で対応をお願いしたいと思います。</p> <p>いずれにしても、今後2年間の日田市の教育の基本となるものであり、とても大事なものであると思います。</p> <p>市民の皆様によくご覧になっていただきたいと思いますし、市全体でやはり子どもたち、あるいは社会教育も含めて、人材を育成していくという視点が必要かなと思います。</p> <p>よろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、協議事項はこれで終わらせていただきたいと思ひます。</p> <p>続きまして報告事項に入ります。</p> <p>報告第1号について、説明をお願いします。</p>
<p>書 記</p>	<p>それでは、議案集の13ページをお願いいたします。</p> <p>報告第1号 令和3年12月期寄附採納についてでございます。</p> <p>まず、地区寄附の採納が1団体2名、4件でございますして、1件目と2件目につきましては、清水町の井上太香美様から北部中学校と三和小学校へ図書購入費として、それぞれ5万円を御寄附いただいております。井上様には、平成13年から毎年、同様の御寄附をいただいているところでございます。</p> <p>3件目は、高塚福俵保存会代表 穴井秀雄様から東溪小学校へ図書購入費として、5万円を御寄附いただいております。同保存会からは、平成28年度から毎年、同様の御寄附をいただいているところでございます。</p> <p>4件目は、三河町の檜原長男様から小野小学校へ図書購入費として、3万円を御寄附いただいております。小野小学校の子どもたちにたくさんの本を読んでほしいという思いから、今回御寄附をいただいたものでございます。</p> <p>次に、一般寄附の採納が1団体1件でございますして、一般社団法人大分学研究会様から市内各中学校へ、図書「大分学事始」第1集及び第2集、計24冊、4万3,560円相当を御寄附いただいております。大分の魅力をたくさんの人に知ってもらいたいという思いから、御寄附をいただいたものでございます。</p>

<p>教 育 長</p>	<p>12月につきましては、以上5件、金額が18万円、物品相当額は4万3,560円、合計22万3,560円の御寄附をいただいているところでございます。</p> <p>報告第1号につきましては以上でございます。</p> <p>ただいまの説明について、何か御質問等がございますでしょうか。ないようですので、次にまいります。</p> <p>報告第2号について説明をお願いします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>報告第2号 令和3年度日田市児童生徒の体力・運動能力等調査結果と分析についてでございます。別冊4をお願いします。</p> <p>本調査は、毎年、1学期を中心に全国で調査が行われておりますが、昨年度につきましては、コロナ禍の感染拡大防止という観点から調査は中止となり、本年度は、2年ぶりに実施されたところでございます。</p> <p>目次の欄にありますように、主に運動能力、運動能力の総合評価、そして、運動・生活習慣の大きな3つで調査が実施されています。</p> <p>具体的な調査結果を踏まえて報告をさせていただきます。</p> <p>1ページをお願いします。</p> <p>まず、個別の運動能力についてです。運動能力の項目は、1番上の小学校1年生男子の項目の欄を横向きにご覧ください。</p> <p>握力からソフトボール投げまでの8項目となっております。</p> <p>太線囲みについては、市平均が全国を上回る項目、網掛けの色付きについては、市平均が全国平均を下回るということで表記しております。</p> <p>例えば、握力については、小学校1年生から6年生の中で2年生男子を除き、5学年において、全国平均を上回っております。</p> <p>また、長座体前屈については、全ての学年で全国平均を上回っており、筋力や柔軟性については、高い力がついているということになります。</p> <p>一方、シャトルランをご覧ください。シャトルランにつきましては、全国平均を上回ったのは小学校1年生男子、また、50m走につきましては、小学校3年生の男子ということで、全身持久力であったり、瞬発力については、課題が認められました。</p> <p>続いて2ページをお願いします。小学校女子についてでございます。</p> <p>小学校女子につきましては、長座体前屈は、小学校の男子と同様、全ての学年で全国平均は上回っておりますし、ソフトボール</p>

投げも、全国平均を全ての学年で上回っておりますので、先ほどと同様、柔軟性や筋力については高い力が身につけていると考えておりますが、一方、全身持久力、瞬発力については、全国平均を上回った学年が小学校1年生女子のみということでございますので、やはり瞬発力、全身持久力について課題が認められます。

3ページをお願いします。中学校の男子です。

中学校の男子については、小学校と同様、長座体前屈につきまして、全ての学年で上回っております。

一方、シャトルラン、50m走といった全身持久力、瞬発力に関わる項目につきましては、全国平均を上回った学年がなかったという結果でございます。

3ページの後段、中学校女子につきましても、同様の傾向ということが認められております。

4ページをお願いします。運動能力の総合評価になります。

これは、運動能力の総合評価をAからEの5段階に分けたうち、C層以上のデータで、全国と比較をしております。

太枠で囲んだ部分がC層以上で市の割合が全国を上回るもの、具体的には、小学校1年生男子をご覧ください。

日田市のA、B、Cを足したものが、全国のA、B、Cを足したものを上回る学年が太枠で示されており、右側の小学校2年生男子は、日田市のAからCを足した数値が、全国のAからCを足した数値を下回っておりますので、緑色で網かけをしているというような見方をしていただければと思います。

そういった点から、5ページも合わせて報告をしますと、小学校1年生の男女、それから、小学校3年生の男女については、C層が全国の割合を上回っておりますが、それ以外については、下回っているということになります。

6ページをお願いします。中学校につきましては、同様の見方で分析をしますと、全国平均をC層以上が上回ったという学年はございません。

最も気になるのが中学校女子の総合評価A層です。

1年生女子は、全国割合が38.36%であるのに対し、日田市は27.38%という見方をしますと、2年生も3年生も10ポイント以上、A層の子どもたちが下回っているというようなこともありますので、これについては少し課題であり、また分析を進めていきたいと考えております。

7ページの運動・生活習慣についてでございます。

まず、小学校男女、それから中学校男女で共通して良好な数値であるのは、1番下の「運動が好きである」という項目で、小学

校女子が若干下回りましたが、それ以外の小学校男子、中学校男女につきましては、大分県を上回る結果でございます。特に中学校におきましては、1番上の項目の「運動部に所属している」という項目は、日田市の子どもたちは県を大きく上回っております。

特に、中学校女子については、県平均を10ポイント以上上回っており、A層が少ないということについては、今後も分析をして必要な対策を行い、無理にA層を増やす必要はないと思いますが、そういった取組を進めていきたいと考えております。

8ページをお願いします。

4番については、先ほど数値を見ながら報告した分析についてでございます。

5番の具体的対策でございますが、今後の対策として、教育委員会として取り組むこと、各学校で取り組むこと、家庭・地域の力をお借りすること、その3つに分けて表記をしております。

まず、教育委員会では、日田市体力向上アクションプランという体系的なプランを定めておりますので、もう一度、校長会や体育主任会で取組を報告し、市全体で組織的な取組を進めていきたいと考えております。

各学校につきましては、体力向上推進委員会というものを設置しておりますので、その委員会を中心に、バランスのとれた運動能力の育成、特に「走」運動といったところについては、対策を講じていきたいと思っております。

一方で、運動の楽しさや喜び、ここについては、良好な結果も出ていますが、引き続き生涯スポーツということを考えれば重要な要素でございますので、さらなる向上を目指してまいりたいと思っております。

家庭・地域につきましては、1番上の「よく動き、よく食べ、よく眠る」という生活習慣をどの家庭においても確立できるように、育友会やPTAと協力しながら、取組を推進していきたいと考えております。

最後になりましたが、机上に追加資料を置いております。令和3年度から本年度まで、県教委の指定として、中学校体力向上推進校として、日田市立三隈中学校が取組を進めました。

この取組が資料にありますように、スポーツ庁が令和3年12月に発行した令和3年度の全国体力運動能力、運動習慣等調査の報告書の中で、運動が好きから始まる生徒主体の体力向上推進ということで、全国の6つの優良事例の一つとして、紹介をされております。

<p>教 育 長</p>	<p>右側のページの青囲みの中でありますが、「生徒主体の活動や掲示で意欲を喚起」「体育の授業でも補強運動やICT活用の工夫」「運動が『好き』ということを育む」取組を行った結果、一番下のところでは、学年が進むにつれて、「好き」「やや好き」という肯定的な評価が増加する傾向にあり、特に女子の運動が好きという回答が増加傾向にあり、今後の体力向上に期待ができるということで、令和3年10月18日にはスポーツ庁の職員が三隈中学校を視察に参りました。その授業の様子を見たときに、子どもたちが楽しみながら進んで運動している姿が見られた、ペアをいろいろと変えたり、子どもたちの好きなBGMを流したりなど、楽しい雰囲気の授業であったという話をしていました。</p> <p>仲間づくりを基本に据えた体育の取組ということで評価をいただいておりますので、こういった先進事例も含めて、日田市全体に取組を広げていきたいと考えております。以上でございます。</p> <p>児童生徒の体力・運動能力等調査の分析ということでございますけれど、ただいまの説明で何か御質問等ありませんか。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>質問ということではないですけど、この表だけ見ると、中学校から何か体力が落ちているというように見て取れるのですが、生活習慣が全国平均で見ると、睡眠が短いとか、テレビを見る時間が長いところがあるので、生活習慣が影響しているのかなとデータで何となく見て取れる気がします。</p> <p>そこを改善すれば体力が向上するのかなというのはわからないですけど、体力と学力を比較してみても、何かこう面白いというか、関係性とかを調べてみるのもいいのではないかなと思ったりします。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>御意見ありがとうございます。</p> <p>まず、数値的な結果につきましては、以前、日田市は結構高い状況にありました。</p> <p>ところが、若干全国平均並か、最近少し下回る結果はありますが、そもそも大分県が新聞等で報道されたように、小学校5年生の男子は全国一というレベルになってきましたので、相対的に少し下がっているところはあります。</p> <p>ところが、例えば50m走はずっと課題がありましたが、前年度と比較すると数字は伸びているので、そういった結果は実際には向上している傾向にあります。</p> <p>それから、委員がおっしゃったように、生活習慣については学</p>

	<p>力も体力も、やはり生活の家庭の基盤というのは非常に大事な要素で、全国調査や大分県の学力調査においても、その相関関係があるというのは、はっきりしております。子どもたちの力を伸ばすには家庭や地域の力もお借りするというようなことがあるので、先ほどのコミュニティ・スクールなども踏まえて、取組を進めていきたいと思えます。ありがとうございました。</p>
<p>木下教育長職務 代 理 者</p>	<p>佐々木委員との関連にはなりますが、私も中学生の運動能力の低下ということを気にしているところで、毎年、学校訪問で小学校を訪問しますが、その際に、学校によっては学年だとか学級が主体になって、始業時前の朝の縄跳びとか、ランニング等を工夫しながら取り組んでいるということをお聞きします。そういった小学校は取組を行うことで、中学校とは違って、能力を毎年維持できているのかなと思っているのですが、中学校の運動能力の低下というのは、そういったことに関係があるのでしょうか。お尋ねでございます。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>各学校において、「一校一実践」ということで運動の能力が上がるとか、運動の愛好度が高まることを目的に、一つの学校で一つの取組をしましょうというのは、全ての学校でやっております。</p> <p>小学校では、朝縄跳びや、休み時間の縄跳び、朝マラソンなどがよくあるかと思えます。</p> <p>中学校は部活動も先ほどありましたように、県の平均より男女とも部活の加入率が高いですから、部活動があるということ踏まえて、朝マラソンとかそういったことを実施しているところはなく、朝学習ということに取り組んでいると思えます。</p> <p>この相関関係が直接あるかどうかはわかりませんが、基本的に部活動と体育の授業で、中学校については力を高めていくという取組が多いと承知しております。</p> <p>したがって、朝マラソンをこちらが推奨するという統一的な取組は考えておりませんが、一つの小学校がみんなで走るとか、部活動の最初の時間で全部の部活が集合して一緒に走るとか、そういったことは考えられるかなと思えます。</p> <p>そういったことについても、担当指導主事を通して、体育主任会などで紹介していきたいと思えます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>ほかにございませつか。</p> <p>先ほど、佐々木委員からございました、テレビを見る時間が3</p>

	<p>時間以上の割合が、日田市が多かったり、それから朝御飯を毎日食べる割合がちょっと低かったりする部分が学力調査の時にもそういう数値が出ていたので、その辺はまたしっかりと分析をして、学校と御家庭で一緒になって取り組んでいく必要があると思います。</p> <p>先ほど木下委員の御発言にあったように、学校によっては、ご家庭で親子で一緒にスポーツをしたり、ウチスポとか銘打ってやったり、ウチドクとか読書を一緒にしたりとかいろんな取組を各学校でやっているようなので、いい事例があれば紹介したり、何よりも運動が好きであるとか、読書が好きであるとか、楽しいとか、親子で一緒にやって楽しかったということがずっとつながっていくのかなという気もします。先ほどの三隈中の例でも運動が好きとか楽しいという生徒の割合がすごく増えたということでした。</p> <p>そういう良い事例もありますので、今後引き続き、指導していただければと思います。</p> <p>本件については、よろしいですか。</p> <p>それでは、報告第2号については以上となります。</p> <p>報告第3号についてお願いします。</p>
<p>スポーツ振興課長</p> <p>教 育 長</p>	<p>議案集の14ページをお願いいたします。</p> <p>報告第3号 新型コロナウイルスワクチン接種会場についてでございます。</p> <p>現在、市では、新型コロナウイルスの3回目接種に向けた準備を進めております。</p> <p>4月、5月、6月、7月の4か月につきまして、総合体育館で集団接種を行うことになりましたので、御報告をさせていただきます。</p> <p>2番に書いておりますとおり、4月につきましては、12日から17日の6日間、5月につきましては、10日から15日までの6日間、6月につきましては、14日から19日までの6日間、7月につきましては、13日から18日までの6日間、集団接種会場としてアリーナで接種を行うように計画が決まりましたので、御報告させていただきます。</p> <p>期間中につきましては、柔道場や剣道場は使えますが、アリーナのみが使用できないという形になっております。私からは以上でございます。</p> <p>ワクチン接種会場についての報告でございましたけれども、こ</p>

スポーツ振興課長	<p>れについて何か御質疑ございませんでしょうか。</p> <p>ないようですので、その他について説明をお願いします。</p>
教育長	<p>現在、第2期日田市スポーツ推進計画のパブリックコメントを2月4日まで実施しております。</p> <p>先月の定例教育委員会でもお願いしましたとおり、教育委員の皆様におきまして、意見等がございましたら、ぜひお願いしたいと思ひまして、再度改めてのご連絡でございます。私からは以上でございます。</p>
教育総務課長	<p>続きまして、2月期の定例教育委員会の日程についてお願いします。</p> <p>次回の定例教育委員会の日程についてでございます。</p> <p>2月期の定例教育委員会は、2月17日木曜日13時30分から勉強会、15時から定例教育委員会をお願いしたいと思っております。</p> <p>なお、会場につきましては、本庁舎の7階中会議室となりますので、お願いいたします。以上でございます。</p>
教育長	<p>2月の定例教育委員会が2月17日の木曜日に7階中会議室で、午前中が奨学資金の運営委員会ということで、先ほど説明あったとおりです。</p> <p>この件についてはよろしいでしょうか。それではそのようをお願いいたします。</p> <p>ほかに何かございますか。</p> <p>ないようですので、これをもちまして1月期の定例教育委員会を終了いたします。</p> <p>お疲れ様でございました。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後4時3分</p>